

阪神電車防災通信 No.14

～自然災害に強い沿線づくりを目指して～

武庫川女子大学オープンカレッジ「**防災講座**」

阪神電車に聞く！

電車で災害にあったらどうする？において
鉄道利用時に自然災害に遭遇した場合の
“自分の命は自分で守る方法”

をお伝えしました。



阪神電気鉄道（株）安全・防災担当では、2026年10月15日（木）、武庫川女子大学オープンカレッジの「防災講座」において、**鉄道利用時に自然災害に遭遇した場合の“自分の命は自分で守る方法”**をお伝えする講演を実施しました。

鉄道事業における最優先事項はお客様の安全を確保すること、災害は予期せぬ時に発生するものであることをお伝えするとともに、阪神電車はハード（設備）とソフト（訓練）の両面から、有事の際の迅速な救護・避難誘導に備えていることをお伝えしました。

今回の講演では、参加された皆様へ、以下の「**自分の命は自分で守る方法**」をお伝えしました。

◆**電車で乗車中や駅で地震が発生した際には、乗務員や駅係員の指示に従って落ち着いて行動してください。**

◆**日頃より、ご利用の駅近くの避難場所や避難経路を確認しておいてください。**

これらの具体的な行動を通じて、自らの命を守る、そして周囲の人々の命を守る大切さをお伝えしました。

阪神電気鉄道株式会社は、1995年の阪神・淡路大震災で被災した企業として、「自然災害に強い沿線づくり」を目指し、これからも沿線の皆様とともに取り組みを推進してまいります。

これまでの「**阪神電車防災通信**」は
こちらよりご覧ください👉

<https://hanshin.box.com/s/fb0itmffcrrz00ph9h40ida3oufkp5jt>



阪神 安全報告書 検索

こちらからご覧ください。👉

<https://www.hanshin.co.jp/safety/report/>

